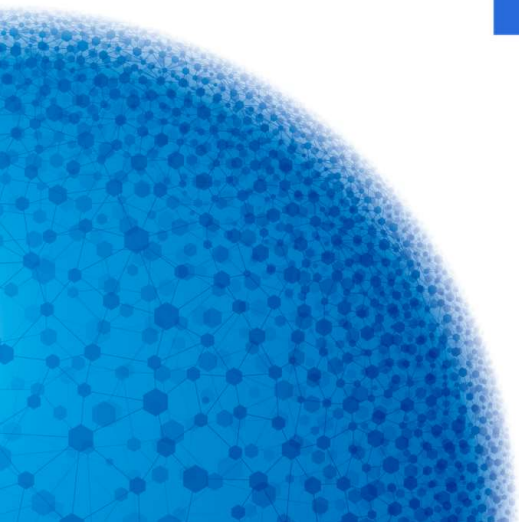


LANDLOG Partner制度を
通じたベンチャー連携

LANDLOG



ランドログソリューションによる現場見える化

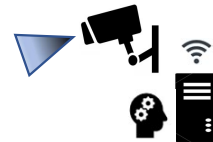
様々なソリューションを組み合わせることで現場の見える化を実現
各データはLLファイルストレージで一括管理し、関係者での情報共有が可能
取得データを工程見直しや安全対策へ適用し、現場の生産性向上に寄与

- ✓ 画像活用
- ✓ デバイス活用
- ✓ データ共有

3. LLファイルストレージ



8. 生コン打設見える化



6. エブリデイドローン



9. 現場Cam ※画像による稼働管理



13. バイタルセンサー



10. 顔認証システム



7. 市販デバイス



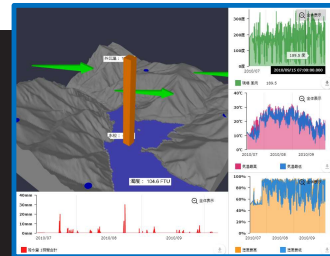
2. ポジコム



1. 建機稼働デバイス



5. 環境測定デバイス



11. カメラ映像による 現場管理システム

1. 建機稼働デバイス

Innovation Farm株式会社が開発した建機用に位置情報取得デバイスを作成。

建設機械やダンプトラックのシガーソケットから給電し位置情報やエンジン稼働時間をランドログに自動アップロードするシステムを開発。

メーカーや機種を問わず設置が可能で現場ごとに建機やダンプトラックの稼働状況を把握できます。

■管理画面

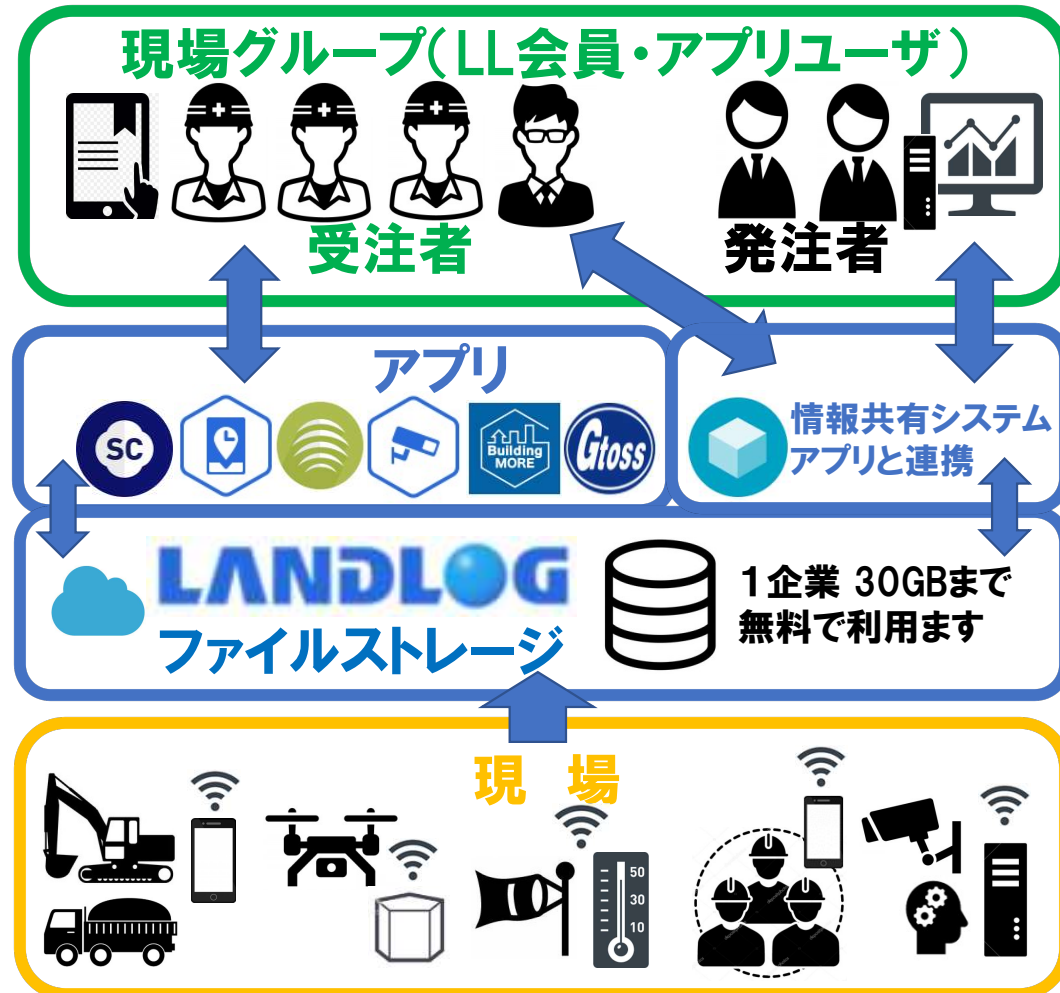
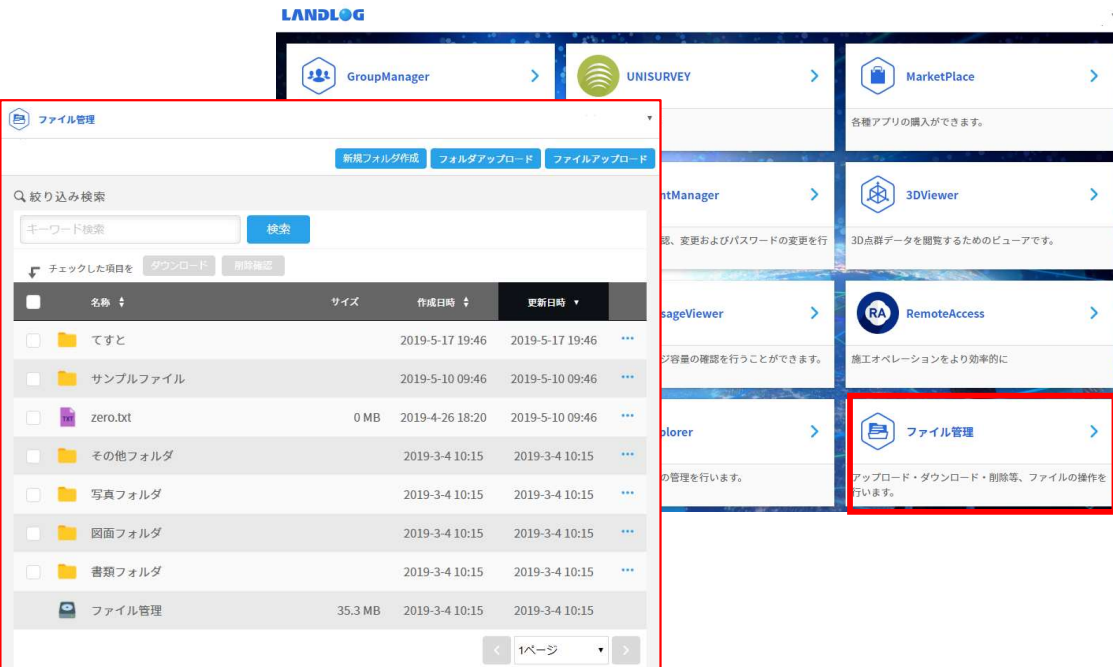


■デバイス



3. ランドログファイル管理・情報共有アプリ

ID登録をして頂くことでファイルストレージ30GBを無料で利用可能。
国交省が進める情報共有システムに準じたアプリを提供している株式会社コルクとのデータ連携を進めています。
現場に設置したデバイスデータを現場単位で保管が可能で、メンバー管理も現場ごとにでき発注者もメンバーに参加することが可能です。



建機稼働デバイス、エブリデイドローン、風向風速、気温、ポジコム、デイリーカムなどのデータが現場フォルダに自動で収集されます。

5. 岩崎デバイス・カマルク リアルボードビューア

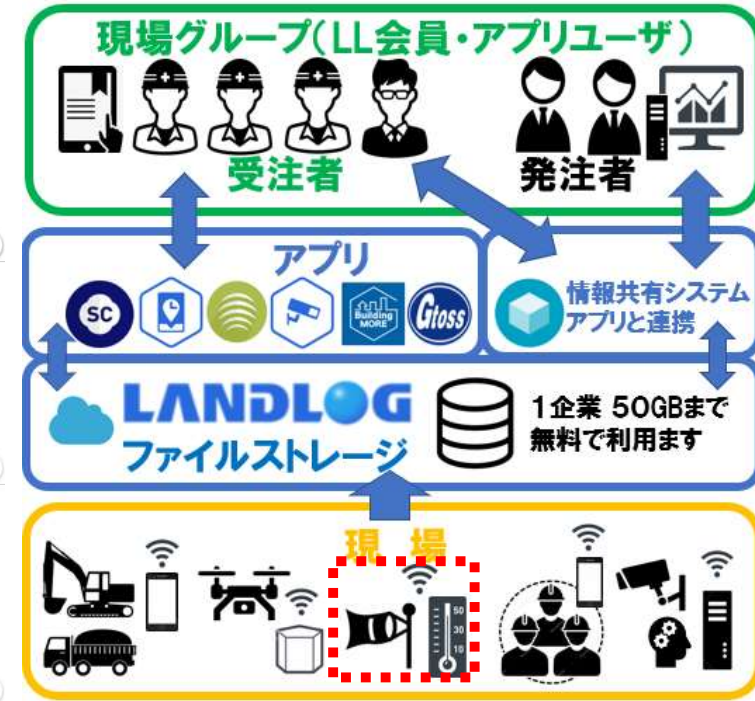
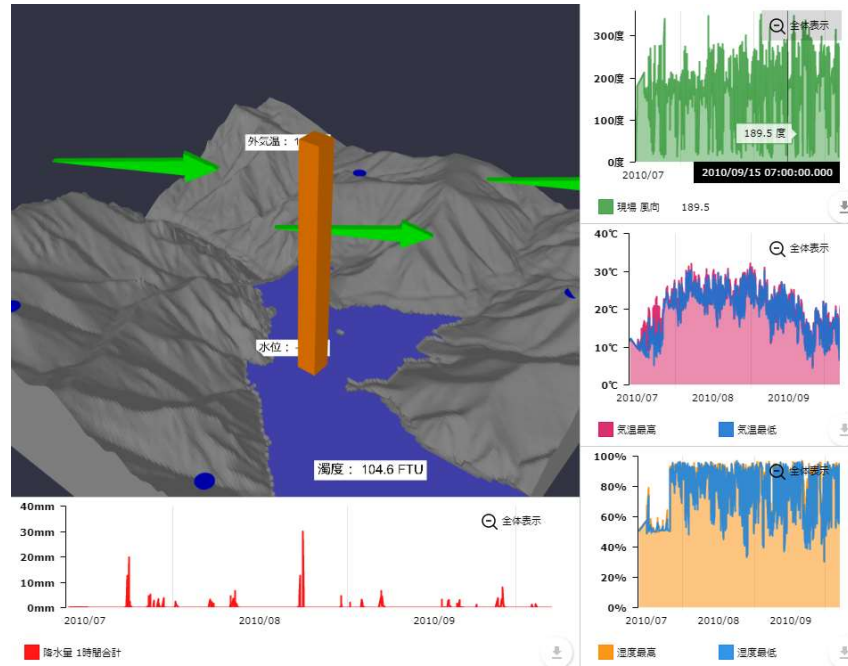
株式会社 岩崎が自社で扱う風向風速計や水位計、濁度計、温度計などの環境計測データをランドログにあげるシステムを開発。

取得したデータはカマルク特定技術研究所株式会社が作成した『リアルボード』での3Dデータ表示が可能。異業種企業の協業で新たなサービス提供が可能となりました。

■岩崎『計測器』

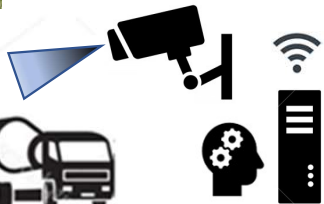
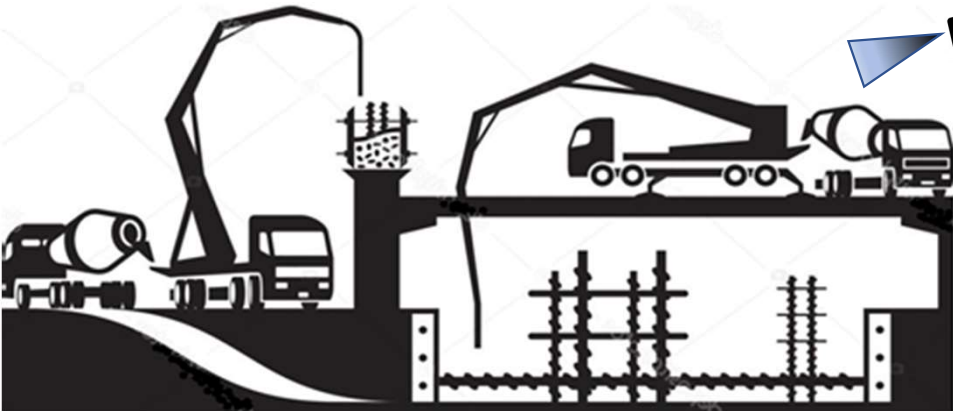


■カマルク特定技術研究所『リアルボード』



8. 生コン打設見える化

トライポッドワークス株式会社が従来保有している映像解析による水位検知技術を生コン打設量把握に転用。これにより残コンが減り環境負荷の軽減や生産性向上につながると期待しています。



現場でリアルタイム解析



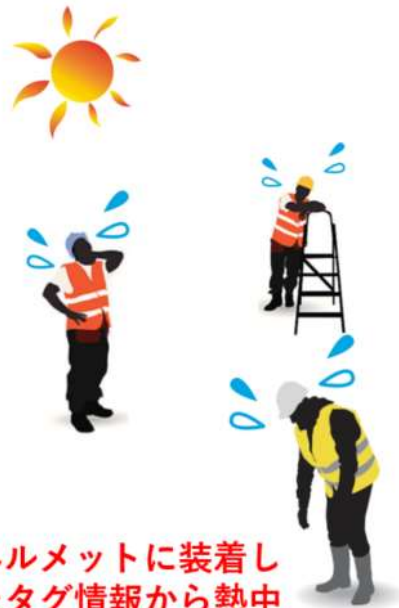
13. バイタルセンサー

株式会社 SkeeDが従来保有している無線によるP2Pネットワーク技術で、携帯電話エリア外の建設現場でも作業員のバイタル情報を取得することが可能。

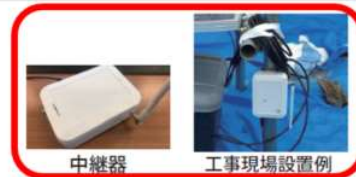
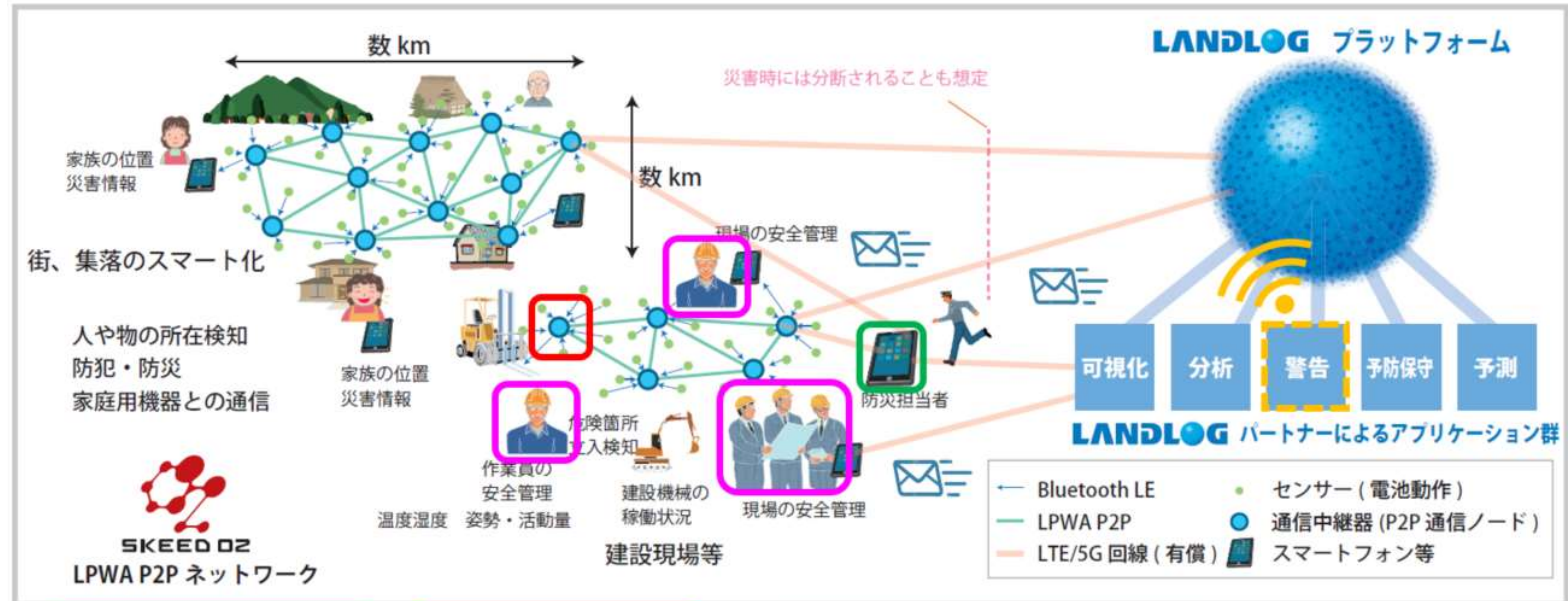
ヘルメット内に装着したバイタルセンサーで作業員の体温や転倒の有無を把握しP2Pネットワーク経由で関係者に状況を知らせます。

用途も作業員の侵入検知や斜面崩壊検知などに広がっています。

熱中症対策



ヘルメットに装着したタグ情報から熱中症の危険がある作業員を事前に把握



2019年度LANDLOG Partner活動

ランドログパートナー総会（5月22日）

企業の紹介/年間の活動報告



NVIDIA/ランドログ 建設業界向けAI活用（9月9日）

建設業界とアプリベンダーとの交流



Solution

AIソリューション開発

AIを組み込んだ革新的なソリューションの提供

EXAWIZARDSの強み

多種多様な業界のAI案件に挑むネットワークの広さ

金融、製造、小売、飲食、教育、医療、メーカー、IT通信など、私たちがお話をさせていただくクライアントの業種は幅広く、案件数は数百にも及びます。この幅広いネットワークから得た各業界知識やノウハウを武器に、業界や前例を超えた革新的な提案をお約束します。

Network



IoTセンターでの勉強会（11月7日）

i-conや建設機械の勉強会



参加企業 17社
参加者数 55名

LANDLOG